

宮古市のサポート体制

資金面のサポート		
	補助内容	補助金の額
新規就業者向け	新規就業のための研修費用について助成します。 (最長2年間)	月額12万5千円 (年額150万円)
	研修開始前に市外に居住していて、研修のために市内に転入する場合の住居費を助成します。 (最長2年間)	家賃の1/2 (上限3万円)
	乾しいたけを生産する際に必要な施設の整備費用を補助します。	経費の2/3 (上限100万円)
生産者向け	ほだ木を整備する際にかかる費用について、組合毎に補助します。	経費の1/2
	新岩手農業協同組合または宮古地方森林組合からしいたけの種を購入する際の費用を補助します。 (交付先は農協及び宮古地方森林組合)	経費の1/2
	乾しいたけを生産する際に必要な施設の整備費用を補助します。	経費の1/2
資金面以外のサポート		
宮古市しいたけ主産地化推進協議会との連携	市内各地区の生産者で構成される生産組合で組織されているのが「宮古市しいたけ主産地化推進協議会」です。 生産者は生産組合の中で機械の共有、情報交換等連携を図っています。	
林業普及指導員による支援	林業普及指導員が生産、補助金等、様々な疑問についてサポートいたします。	

乾しいたけ生産を始めるにあたって、市農林課では様々なサポートを用意しています。

この他、分からない点等ございましたら、宮古市産業振興部農林課までお気軽にご連絡ください。



宮古市で

林業

始めませんか

【問い合わせ】

〒027-8501

岩手県宮古市宮町一丁目1番30号

宮古市産業振興部農林課林政係

TEL : 0193-68-9097

FAX : 0193-63-9116

E-mail : nourin@city.miyako.iwate.jp

現場の声

「林業」と聞くと、植樹や伐採をイメージするでしょう。しかし、「特用林産物」と呼ばれる、原木しいたけや松茸といった食べ物の生産も「林業」の一つです。

実際に宮古市で林業に従事する盛合さんとしいたけ生産を行う牧野さんにお話を伺いました。



盛合 佑輔さん（38 歳）

高校卒業後北上の工場に 10 年間勤めた後、宮古市に戻り、仕事をしていました。元々自然が好きで、自ら現場で仕上げる仕事がしたかったので林業を始めました。

林業の醍醐味は、自然の多様性を感じられることです。木 1 本 1 本は形や大きさが同じではないため、教科書通りの作業はできません。

大好きな宮古の自然を感じつつ仕事ができる「林業」が好きなので、辛いことも乗り越えられますし、何よりも今が一番楽しいです。皆さんも自然豊かな宮古市で林業始めませんか。

宮古の農協、道の駅で約 30 年勤めた後農業としいたけ生産の複業を始めました。今は約 20 品目を生産しており、産直等で販売しています。

体力勝負のところがありますが、消費者の「おいしかったよ」の声は今も仕事を続けられる原動力になっています。

春には満開の桜を見ながらの植菌作業、秋は紅葉の中でほだ木の手入れをする等、ここまで自然と一体になれる仕事は林業以外にないと思います。宮古市で林業始めませんか。



牧野 正利さん（58 歳）

乾しいたけ生産と農業を行う8年間収支計画

	1年目		3年目（しいたけ 収穫1年目）		6年目		8年目	
収入	5,495 千円		4,571 千円		6,300 千円		6,878 千円	
支出	3,807 千円		1,942 千円		1,942 千円		1,842 千円	
利益	1,688 千円		2,629 千円		4,358 千円		5,036 千円	
収入内訳	市補助金 （林業新規 就業向け）	1,500 千円	しいたけ 販売額	576 千円	しいたけ販 売額	2,305 千円	しいたけ販 売額	2,883 千円
	市補助金 （農業）	95 千円	市補助金 （農業）	95 千円	市補助金 （農業）	95 千円	市補助金 （農業）	95 千円
	農作物販売 額（トマ ト、ナス 等）	3,900 千円	農作物販 売額（ト マト、ナ ス等）	3,900 千円	農作物販 売額（トマ ト、ナス 等）	3,900 千円	農作物販 売額（トマ ト、ナス 等）	3,900 千円
支出内訳	ほだ木	1,200 千円	しいたけ の種	282 千円	農業関係	1,560 千円	農業関係	1,560 千円
	しいたけの 種	282 千円	消耗品	100 千円	しいたけの 種	282 千円	しいたけの 種	282 千円
	消耗品	100 千円	農業関係	1,560 千円	消耗品	100 千円	消耗品	100 千円
	運搬機 乾燥機	665 千円						
	農業関係	1,560 千円						

※1. 収入内訳のうち、乾しいたけはほだ木1万本から200kg収穫できるものとし、2,882円/kgで販売するものとする。

※2. 支出内訳のうち、運搬機及び乾燥機の購入費用については初年度のみ。ほだ木については4haの山を2年おきに3回、計12ha購入する計算。

乾しいたけ生産と農業を組み合わせれば、乾しいたけ生産が軌道に乗る8年目以降は、年間で約**503万円**の収入が見込めます。さらに、生産効率の向上・出荷先等を工夫すればより多くの収入も見込めます。

宮古市でしいたけ農家を営む方々のほとんどが農業と複業しており、現実的とも言えます。

農地の確保は、市農林課がサポートします。